



2025 年度 ひらめき☆ときめきサイエンス 開催報告

2025 年 8 月 1 日（金）にひらめき☆ときめきサイエンス「大気汚染ってなんだろう？空気がキレイな日本にいる私たちにも関係あるの？」を開催しました。（本プログラムは、JSPS 科研費 JP25HT0096 の助成を受けました）

小学校 5 年生から中学校 2 年生の 22 名にご来所いただきました。参加者のみなさんは、以下に示します 1 日のプログラムを体験していただきました。

- 開会式、オリエンテーション、実施代表者（佐藤大気圏研究部長）の紹介、科研費の説明
- 講義 1 大気汚染って何だろう？ぼくたちの生活への影響
- 実験 1 PM2.5 で雲をつくろう！
- 見学ツアー（クイズラリーをしながら、研究所内の 4 か所を巡る）
- ミニイベント 博士の 1 日（4 名の若手博士による業務や研究紹介）
- 講義 2 雨が降ると大気汚染ってどうなるの？
- 実験 2 雨と川の pH を測ってみよう
- クッキータイム（お菓子を食べながら、今日のふりかえりレポート作成！）
- 発表会・質疑（今日学んだことや感想など）、閉会式（未来博士号の授与式）

講義では、PM2.5 の大きさや形に関する質問を交えながら、大気汚染について楽しく学びました。さらに、PM2.5 を集める機械の操作を実際にお見せし、観測所での点検作業の様子を動画で紹介しました。これを通して、PM2.5 などの大気汚染の原因やその影響についての研究内容をわかりやすく説明しました。

実験では、参加者のみなさんに白衣、保護メガネ、手袋などの安全具を身につけてもらい、研究者の気分を体験していただきました。PM2.5 の濃さを測る実験や、PM2.5 で雲をつくる実験、pH 計を使って降り始めの雨としばらくたった雨の酸性度を測る実験を行い、見られた変化や違いについて、どうしてそうなったのかをみんなで一緒に考えました。

見学ツアーでは、所内の施設を巡り、「pH と酸性雨の関係」「土が雨水を中和するしくみ」「大気汚染シミュレーション」「東アジアの国々との環境協力」の説明を行いました。クッキータイムでは、当所の職員や東アジアの国々から来た研究生と、日本語や英語で交流する時間もありました。最後には、1 日の学びを振り返りながら体験レポートを作り、参加者一人ひとりが発表を行いました。閉会式では、「未来博士号」として修了証をお渡ししました。



開会式



実施代表者 佐藤の紹介/科研費の紹介



大気汚染の説明



クイズに挑戦



PM2.5の濃度を測る実験



PM2.5で雲をつくる実験



見学ツアー



雨を集める機械を体験



土や石のもつ中和能力を実験



プログラミングで大気汚染を計算



海外からの研究生と交流



ベトナムでの博士の1日



雨の pH を測る実験



学んだことを発表



修了証（未来博士号）の授与



白衣で集合写真



ご参加いただきました皆さまに心よりお礼を申し上げます。私たちが取り組んでいる研究や国際協力の活動が、深刻化しているアジアの大気汚染について考えるきっかけになれば嬉しく思います。

来年も夏休みの同時期に子ども向けのイベントを開催予定です。次回また皆さまとお会いできますことを、当所スタッフ一同心よりお待ちしております。



一般財団法人日本環境衛生センター
アジア大気汚染研究センター